

つながりが育てる防災力

災害が発生したとき、近隣の人と助け合うことで、多くの命を救うことができます。地域で行われている防災活動を紹介し、**円地域起こし推進課**（☎532-1023、☎232-9783）

大芝地区の取り組みを紹介します！

大芝地区では、人と人をつなぐ防災活動を地域全体で推進するため、楽しみながら学べるイベントから、実践的な訓練まで、段階的な取り組みを進めています。

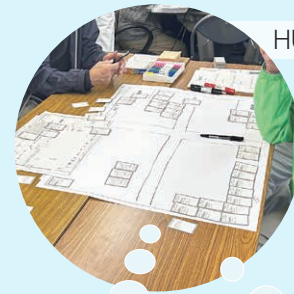
楽しみながら学ぶ

福祉に携わる地元企業などと連携して開催した「防災運動会」。防災クイズや救援物資ジェスチャーゲームなど、競技に防災の要素を取り入れ、障害のある人も一緒に楽しみながら災害時の行動や備えを学びました。

広がる防災活動

地域役員などで実施した避難所運営ゲーム（HUG）では、多様な属性の避難者や避難所で起こるさまざまな出来事が書かれたカードと避難所に見立てたボードを基に、部屋割りや物資の分配の対応などを模擬体験し、判断に迷う場面について意見を出し合いながら避難所の運営を学びました。

また、大芝小学校創立100周年の行事にあわせて開催した「おおしば防災ワークショップ」では、いくつかの防災体験コーナーをスタンプラリー形式で巡ることで、こどもと一緒に親も防災を学びきっかけになりました。



HUGで使用したボード

どんな工夫をする？



ペットと一緒に避難



赤ちゃんを連れて避難



防災運動会（玉入れ）



防災ワークショップ（塗り絵）

いろいろな取り組みを重ねることで培われているのは、防災の知識や技術だけでなく、人と人とのつながりです。一緒に防災活動をすることで、お互いのことを知り、助け合える関係性を作ることができます。

大芝地区の中だけでなく、近隣地域の人とも連携した防災知識の共有にも取り組みたいです。



大芝地区
自主防災会連合会
おかのりひと
岡 徳人 会長

内水氾濫を対象とした避難情報が加わります

気象庁の防災気象情報の見直しが行われ、その一つとしてレベル4大雨危険警報が新設されました。

この警報の発表は、内水氾濫による被害が迫っている状態を示し、さらに氾濫の危険性が高まった場合は、市から避難情報を発令します。

浸水（内水）ハザードマップを事前に確認して、開設された避難場所や建物の2階以上など、より安全な場所へ避難してください。

避難情報が発令されていなくても危険を感じたらすぐに避難することが大切です。

内水氾濫とは

短時間の強雨などにより、雨水の排水能力が追いつかず発生する浸水被害のこと。河川周辺地域ではない場所でも発生します。ハザードマップは市ホームページで確認できます。



市HP ページ番号 1003118



避難場所を確認しよう！

市から風水害に関する避難情報の警戒レベル3（高齢者等避難）以上を発令した場合、下表の20カ所の施設に避難場所を開設します。

※②は2階以上、③は3階以上に避難してください。開設した避難場所は市防災情報メールなどでお知らせします

小学校区	名称	土砂	高潮	洪水	内水
大芝	大芝小学校	○	○	②	○
三篠	三篠小学校	○	○	②	②
広瀬	天満小学校	○	②	②	○
天満	天満小学校	○	②	②	○
観音	観音小学校	○	③	②	○
南観音	南観音小学校	○	③	②	○
己斐	己斐小学校	○	○	○	○
己斐上	己斐上中学校	○	○	○	○
己斐上	己斐上児童館	○	○	○	○
己斐東	己斐東学区会館	○	○	○	○
山田	山田小学校	○	○	○	○

小学校区	名称	土砂	高潮	洪水	内水
古田台	古田台小学校	○	○	○	○
古田	古田小学校	○	○	○	○
高須	高須小学校	○	○	○	○
庚午	庚午小学校	○	○	②	○
草津	草津小学校	○	②	○	○
鈴が峰	鈴が峰会館	○	○	○	○
井口台	五日市東小学校	○	○	○	○
井口台	井口小学校	○	○	○	○
井口	井口小学校	○	○	○	○
井口	井口明神小学校	○	②	○	○

その他の指定緊急避難場所や指定避難所などについては市ホームページで確認できます。

市HP ページ番号 1013372



西区タイムトラベル 写真でつなぐ今昔

区内各所の過去と現在を同じアングルで撮影して比較します。まちの移ろいをご覧ください。

場所 鈴が峰から南東の展望



昭和46年撮影

庚午・草津・井口沖とその背後となる鈴が峰において展開された西部開発事業は、昭和41年から17年の歳月をかけて実施しました。鈴が峰山麓から土砂を採取



令和8年撮影

して埋め立てた面積は328ヘクタールとなり、流通業務施設を集約立地させるとともに、その周辺には、住宅や商業、公共・公益施設などが整備されました。